

## 第11回 稲門建築会特別功労賞

# 吉良森子氏(苗62・院H02) 在オランダ建築家

表彰理由：

吉良森子氏は、大学院在学中のデルフト工科大学留学をきっかけに、1992年からオランダに住んで建築の仕事をしている。1995年、オランダの若手の建築家に与えられる賞(ローマ賞の基本賞)を受賞し独立。1998年よりオランダ住宅・国土開発・環境省に建築士として迎えられ、日蘭友好400年事業シーボルトハウスや首相公邸のリノベーションなどを担当した。現在はオランダおよび日本で、集合住宅、個人住宅、歴史的建造物のリノベーションなどのプロジェクトで活躍している。また建築のみでなく執筆活動でも活躍しており、NHKの1時間番組に出演するなど、ジャーナリズムでよく取り上げられており、将来が囑望されている人材の一人である。国際舞台での今後の活躍を期待して、稲門建築会特別功労賞(奨励)に推薦するものである。(推薦者：中谷 礼仁)



### 略歴

- 1987 早稲田大学理工学部建築学科卒業
- 1989 オランダ政府より奨学金を受けデルフト工科大学に留学
- 1990 早稲田大学大学院修士課程修了
- 1992~1995 ペン・ファン・ベルケル建築事務所
- 1997~ 建築事務所設立 moriko kira architect
- 1998~2003 オランダ政府建築局で建築士として活動
- 2003~ アムステルダム美観委員会審査員



### 「オランダ首相官邸の増改築」

竣工：2003年12月  
建主：オランダ政府建築局  
所在地：オランダ・ハーグ市



### 「教会の増改築」

竣工：2006年4月  
建主：フローニンゲン古教会NGO  
所在地：オランダ・フローニンゲン市



### 「真鶴のグループホーム」

竣工：2002年9月  
建主：真鶴共生舎  
共同設計：M2H Architects  
施工：浦谷工務店  
所在地：神奈川県